

令和6年3月8日  
独立行政法人福祉医療機構  
経営サポートセンター長 川森 大輔  
経営サポートセンター  
リサーチグループリーダー 松本 庄平  
担当 上野 (電話) 03-3438-9932  
(FAX) 03-3438-0371

## 2022年度 病院の経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2022年度の病院の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r5/>

### リサーチレポートの概要

- 医業利益率の推移
  - ✓ 一般病院は△1.1%、療養型病院は2.0%でともに前年度から低下し、精神科病院は0.7%で横ばいであった
- 一般病院の経営状況
  - ✓ 急性期一般入院料を算定する病院は、医療材料費率および経費率の上昇により、医業利益率は低下しマイナス値となった
  - ✓ コロナ患者受入実施病院は、補助金を除外した医業利益率・経常利益率が低下し、いずれもマイナス値となった
- 療養型病院および精神科病院の経営状況
  - ✓ 療養病棟入院料1・2を算定する療養型病院は、病床利用率の低下により、医業利益率が低下した
  - ✓ 精神15対1を算定する精神科病院は、医業利益率が改善するも、3割近くの病院が赤字であった

以上